	会	議 記 録	
会議の名称	全員協議会	場所	全員協議会室
		担当職員	阿久根由美子
日 時	開議 午後 3時00分		
	平成 2 6 年 1 1 月 2 0 日 (木曜日) 閉議 午後 4 時 0 4 分		
出席議員議員24名(欠席菱田議員、西村議員)			
執行機関出席者			
事務局出席者  藤村局長、山内次長、阿久根副課長、坂田主任、三宅主任			
傍 聴 可・否 市民 1 名、報道関係者 0 名、執行機関 0 名			

# 会 議 の 概 要

15:00

### 1 開議

〔明田議長 開議〕

[事務局長 日程説明、欠席者報告]

2 行政報告(亀岡市の財政状況について)

[総務部 入室]

〔担当部長 説明〕

15:55

## 〔質疑〕

## <立花議員>

P15、5年で310億円を290億円におさえたという業務建設事業費の主な内容は。 起債と償還の関係が数字上は逆転しているのではないのか。

### <担当部長>

京都・保津川公園整備、電算経費、庁舎修繕、学校の大規模改修・エアコン整備を含めている。

## <明田議長>

さらに詳細なことは個人で聞いてもらいたい。

<酒井議員>

中期財政見通しの事業等中身までも今後は明らかにしてほしい。

財政見通しを立てる際の人口は人口構造の変化が含まれていない。生産人口が減 り高齢者が増加すれば予定より収入は減り医療費が増大するかもしれない。厳しめ に見積もることもしておいてもらいたい。

公営企業会計への繰出金について総務省通知の範囲内だから出すのではなく、市 の状況、公益性を考え公金から出すべき独自の基準を作るべきである。考えは。

### <担当部長>

担当課からの見積額を計上している。市長査定を受け明らかにするべきと考えている。優先順位を付けるのは市長権限である。

人口構造の変化は精査していきたい。

キャップ制、独自の基準設定など検討したい。

#### 3 その他

[事務局長 会議予定連絡]

散会 16:04